

第2期八戸市次世代育成支援行動計画後期計画 令和2年度実施状況に関する
質問・意見に対する回答

事業番号 32 事業・取組名 「八戸版ネウボラ」の推進	
質問	・八戸版の特徴を教えてください。
回答	<p>担当課：健康づくり推進課、こども家庭相談室、こども支援センター</p> <p>平成30年10月、八戸版ネウボラとして、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援を行う「八戸市子育て世代包括支援センター」を開設し、既存の母子保健事業に加え、産後ケア事業などを新たに実施いたしました。</p> <p>さらに、昨年度、八戸市総合保健センターに移転し、児童虐待防止などを担当する「こども家庭相談室」と、教育相談や特別支援教育等を所管する「こども支援センター」の3部署が、総合保健センター内においてワンストップで対応できるよう、保健・福祉・教育の連携による子育ての相談支援体制を強化いたしました。</p> <p>また、連携強化を図るため、情報共有や意見交換を行うことを目的に月1回 3部署による子ども家庭支援関係課担当者会議を開催しております。</p> <p>このことにより、妊産婦や子どもの保護者から相談があった場合は、保健・福祉・教育の多職種の専門家が速やかに情報共有し、ワンストップで相談対応できる体制となっております。</p>